



Fiery JobExpert

Fiery JobExpert を使用すると、ジョブのプロパティの候補を Fiery Command WorkStation のジョブに自動的に適用することができます。JobExpert はジョブごとにジョブのプロパティを最適化し、ジョブに加えられた変更の詳細を表示します。

JobExpert を適用すると、ジョブのプロパティを手動で変更することもできます。

Fiery JobExpert は Fiery Command WorkStation 6.6.0.35 以降でサポートされています。

Fiery JobExpert ルール

JobExpert では、事前に定義されたルールリストから選択することができます。

次のオプションから選択します。

全カテゴリ

JobExpert では、ジョブのコンテンツに基づいて最適なジョブのプロパティ設定が選択されます。

カラー管理

JobExpert では、ジョブのコンテンツに基づいて最適なカラー設定が選択されます。

ジョブを JobExpert で分析した後、ジョブのプロパティでカラータブを開いて、適用された設定を確認できます。必要に応じて、JobExpert では、ジョブで Adobe PDF Print Engine が有効になります。

画像品質

JobExpert では、ジョブのコンテンツに基づいて最適な画像品質設定が選択されます。

ジョブを JobExpert で分析した後、ジョブのプロパティでイメージタブを開いて、適用された設定を確認できます。

バリアブルデータ印刷

JobExpert は、バリアブルデータを含む PDF ジョブのジョブのプロパティで最適な設定を選択します。ジョブで PDF/X オブジェクトが検出された場合、JobExpert では PDF Print Engine も有効になります。

JobExpert 列を追加する

Command WorkStation のジョブセンターで JobExpert の列を追加できます。

- 1 ウィンドウタイトルバーの下にある任意の列を右クリックします。
- 2 新規追加 > ジョブ情報をクリックします。
- 3 JobExpert ルールを選択します。

JobExpert 列には、ジョブに現在適用されている JobExpert ルールがすべて表示されます。

JobExpert を使用してジョブをインポートする

ジョブをインポートして、Command WorkStation の JobExpert に適用できます。

1 待機リストにファイルをインポートするには、次のいずれかを行います。

- メニューからファイル>ジョブのインポートをクリックします。
- ジョブセンターのインポートツールバーアイコンをクリックします。

2 追加するファイルの場所に移動します。

3 開くをクリックします。

複数のジョブをインポートするには、ファイルのインポートダイアログボックスで+ (追加) アイコンをクリックします。

4 デフォルト設定を適用を選択します。

メモ：ジョブのインポート時にサーバープリセットまたは仮想プリンターを適用すると、サーバープリセットまたは仮想プリンターの設定が先に適用されます。JobExpert も選択されている場合、カラーやイメージ設定など、一部の設定が JobExpert によって上書きされることがあります。

5 JobExpert を適用を選択します。

6 次のいずれかのルールを選択します。

- 全カテゴリー
- カラー管理
- 画像品質
- バリアブルデータ印刷

7 ジョブアクションを選択します。

JobExpert は、ジョブに推奨設定を自動的に適用します。

JobExpert を仮想プリンターに追加する

JobExpert を Command WorkStation の新しい仮想プリンターに適用することができます。

システム管理者のみが、新しい仮想プリンターを作成することができます。

1 サーバー デバイスセンター>をクリックします。

2 デバイスセンターのワークフローセクションで仮想プリンターをクリックします。

3 新規をクリックします。

4 新しい仮想プリンターウィンドウで JobExpert を選択します。

5 次のいずれかのルールを選択します。

- 全カテゴリー
- カラー管理

- 画像品質
- バリアブルデータ印刷

6 OK をクリックします。

PDF ジョブを仮想プリンター経由で Command WorkStation にインポートすると、選択したジョブアクションにジョブが送信され、JobExpert が推奨設定を適用します。

JobExpert を Fiery Hot Folders に追加する

Fiery Hot Folders で新しい Hot Folders を JobExpert に適用できます。

Fiery JobExpert をサポートする Fiery server に接続する必要があります。

メモ：Fiery Hot Folders の詳細については、『Fiery Hot Folders のヘルプ』を参照してください。

- 1 Fiery Hot Folders コンソールを開きます。
- 2 新規をクリックします。
- 3 Hot Folders 設定ウィンドウで、JobExpert を選択します。
- 4 次のいずれかのルールを選択します。

- 全カテゴリー
- カラー管理
- 画像品質
- バリアブルデータ印刷

5 OK をクリックします。

ジョブを Fiery Hot Folders 経由でインポートする場合、JobExpert は推奨設定を適用します。

ジョブセンターで JobExpert を適用する

ジョブセンターの既存ジョブに JobExpert を適用できます。

- 1 待機リスト内のジョブを右クリックします。
 - 2 適用 JobExpert を選択し、次のいずれかのルールを選択します。
- 全カテゴリー
 - カラー管理
 - 画像品質
 - バリアブルデータ印刷

進行状況バーに、ジョブ状況列の JobExpert の進行状況が表示されます。JobExpert 列がジョブセンターに追加されると、分析中というメッセージが表示されます。

メモ：JobExpert で複数のジョブを同時に処理できます。

次のいずれかの方法で、進行中の JobExpert をキャンセルできます。

- 進行状況バーの X をクリックします。
- ジョブを右クリックし、JobExpert のキャンセルを選択します。

JobExpert 設定を除去する

Command WorkStation の Fiery JobExpert でジョブに適用された設定を除去できます。

待機リストで、次のいずれかを行います。

- ジョブが処理されない場合は、ジョブを右クリックし、クリア JobExpert を選択します。
- ジョブが処理された場合は、ジョブを右クリックし、ラスターデータ除去を選択します。次に、ジョブを右クリックし、クリア JobExpert を選択します。

ジョブ概要ウィンドウの JobExpert に移動し、クリアをクリックして JobExpert 設定を除去することもできます。

メモ：適用された JobExpert 設定を除去すると、JobExpert によって修正されたジョブのプロパティはサーバーのデフォルト設定に戻ります。ジョブを複製して JobExpert を適用し、元のジョブのプロパティ設定に戻すこともできます。

Fiery JobExpert レポートを表示

Command WorkStation の JobExpert がジョブに加えた変更の概要を表示できます。

- 1 ジョブセンターで、待機リスト内の JobExpert ジョブを選択します。
- 2 JobExpert レポートを表示するには、以下のいずれかを選択します。
 - ジョブを右クリックし、JobExpert レポートの表示を選択します。
 - Command WorkStation のジョブ概要ウィンドウに移動し、レポートの表示をクリックします。

JobExpert 変更のプレビュー

JobExpert によりジョブに加えられた変更をプレビューすることができます。

- 1 Fiery JobExpert ウィンドウで、表示するジョブプロパティに移動します。
- 2 プレビューを表示をクリックします。

調整済みページプレビューウィンドウでは、次のコントロールを使用できます。

 - 前と次：ジョブのプロパティ間を移動します。
 - 調整済みページ：同じジョブのプロパティの調整済みページの間を移動します。
 - 背景：カラーピッカーツールを開き、背景マスクカラーを調整します。

調整済みページプレビューウィンドウでは、次のアイコンが使用できます。

- X：現在のジョブプロパティプレビューウィンドウを閉じます。
- ズームツール（拡大鏡）：ズームイン/ズームアウトを行います。手動で値を入力することもできます。